

あま み ぐん とう こくりつ こう えん
奄美群島の国立公園

あまくろのうた

作詞・作曲 あまくろのともだち

(3 番目)

ぼくのなまえは あまくろ

あまみのくろうさぎ

ずっとずっとずっと これからも

あまみで いきていく

たいせつな なかまたちが

すんでる このもいを

ずっとずっと これからも

まもっていきたいな

-  はじめに
-  国立公園ってなんだろう？
-  国立公園のしくみ
-  奄美群島が目指す国立公園
-  国立公園と世界自然遺産
-  おわりに

小学校

年

組

なまえ



はじめに

奄美群島には、奥深い亜熱帯の照葉樹林や光りかがやくサンゴ礁の海など、すばらしい自然がたくさんあります。そしてそこには、日本の他の地域はおろか世界中をさがしても決して見ることのできないめずらしい生きものが住んでいます。

このように世界にほこれる自然にめぐまれた奄美群島は、現在、沖縄の島々とともに「世界自然遺産」に登録されることを目指しています。世界自然遺産になるためには、「私たちはこの自然をずっと守っていきます」ということを世界中の人たちに約束しなければなりません。その約束を果たす方法の一つが「国立公園」です。国立公園を作ることで、国が奄美群島の自然を管理し守っていくことを約束するのです。

しかし、国立公園を作り、世界自然遺産に登録されることは最終的なゴールではありません。大切なのは、奄美群島に住む私たち自身がその自然のすばらしさを認識し、自分たちで守っていこうと決意することです。国立公園や世界自然遺産をきっかけにして、私たちが住んでいる奄美群島の自然とその未来についてみんなで考えてみましょう。

あまくろとけんちゃんといっしょに、
国立公園について勉強していきましょうね。



あまくろ
奄美の生きものの代表
「アマミ/クロウサギ」



けんちゃん
みんなのアイドル「けんむん」
ガジュマルの妖怪



レンジャー
自然をこよなく愛し、
守る仕事をしている

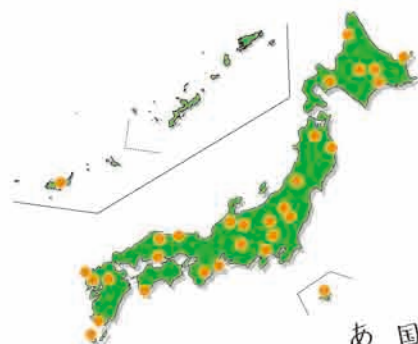
国立公園ってなんだろう？



日本を代表するすばらしい自然のあるところが国立公園に指定されます。
国立公園は「日本のたから」なのです。



奄美群島には、「日本のたから」にふさわしい、とてもすばらしい自然があります。この自然を将来まで残すためには、奄美群島を国立公園に指定して、国の法律で守っていくことが重要です。



日本には
30ヶ所の
国立公園が
あるんだよ

国立公園の目的

国立公園は、自然をこわさないように「守る」こと、そして私たちがその自然に接して感動を受けられるように「利用する」ことが、目的です。

守る



利用する



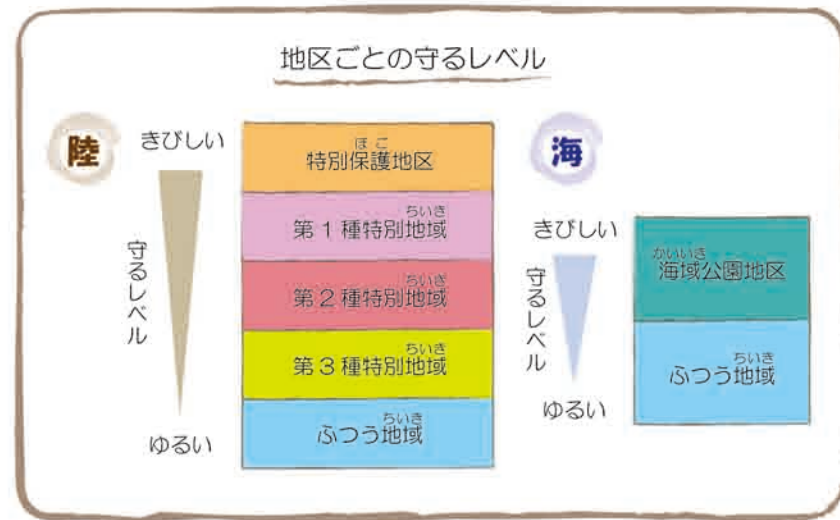
豊かな自然をこわさないように
上手に利用することが大事です。



国立公園のしくみ

守るしくみ

国立公園の中には、森や海岸、畑などいろいろな種類の土地があります。自然を守り、こわさないようにするため、その場所の自然をふさわしい地区に分け、地区ごとに守るレベルを変えます。そうすることにより、自然を守るための中心となる場所はきびしく守り、畑など人が活動する場所は、人の活動と自然を守ることが両立できるしくみになっています。



利用するしくみ

国立公園に来るお客さんが、国立公園の魅力味わえるよう、歩道やビジターセンターなどのしせつを計画的に配置していきます。



守るため・利用するための取り組み

● 守る

自然をそのままの状態にたち、自然に配慮した工事を行い、失われてしまった自然は元にもどします。



● 利用する

人が自然に親しめるように、ふれあいの場を提供します。



国立公園になることで得られるもの



奄美群島が目指す国立公園

自然と文化を守る
新しいタイプの国立公園を
奄美群島の各島に作ります。



2つの基本的な考えを柱に、奄美群島が持つよい点を引き出す国立公園を目指します。

生態系管理型（せいたいけいかんりがた）

森や海とそこに住む生きものを守りますが、特に絶滅が心配される野生生物の調査を行い、その結果によって守る場所などを変えます。



環境文化型（かんきょうぶんかがた）

奄美の島々の浜下りや八月おどりなどのユニークな文化を一つの資源と考え、国立公園の魅力として盛り込みます。



文化とは、自然との関わりの中で生み出された、祭りや料理、しきたりなどのくらし方や考え方。

自然と文化を
住民と利用者がともに
楽しみ・守るんだよ。



せかいしぜんいさん 国立公園と世界自然遺産



せかいしぜんいさん 世界自然遺産とは？

せかいしぜんいさん
世界自然遺産は、かけがえのない自然を人類共通の財産として将来の世代に引きついでいこうとするものです。

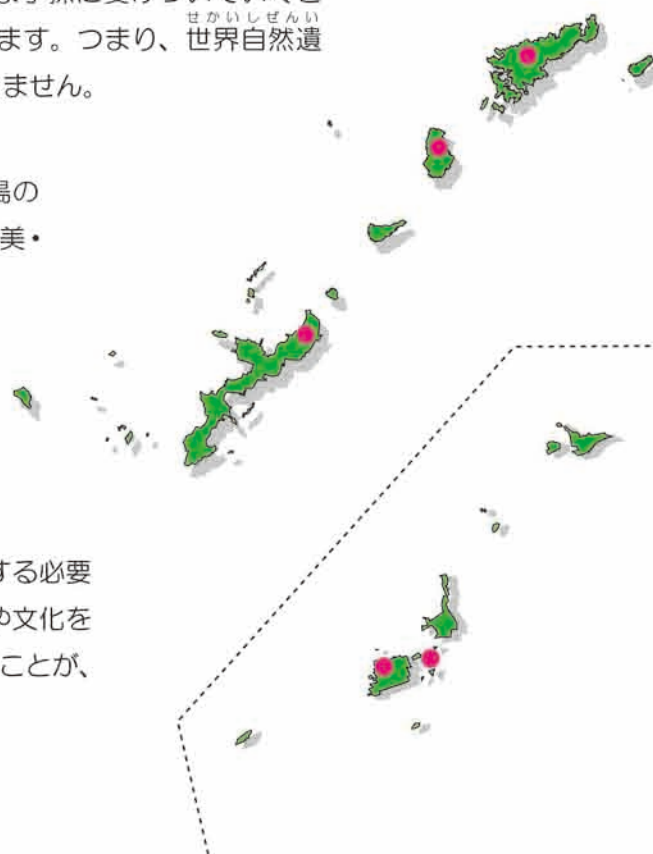
国立公園が「国のたから」ならば世界自然遺産は「世界のたから」です。

せかいしぜんいさん 国立公園と世界自然遺産との関係

せかいしぜんいさん
世界自然遺産に登録されるためには、奄美群島の自然を今のまま子孫に受けついでいくことが不可欠です。そのためには国の法律で守られる必要があります。つまり、世界自然遺産登録の前に奄美群島の自然が国立公園に指定されなければなりません。

せかいしぜんいさん
世界自然遺産になると想定される場所は、国立公園内の奄美大島の一部、徳之島の一部です。また、奄美群島と沖縄をあわせて「奄美・琉球」として世界自然遺産登録を目指します。

自分の島が入らないからとがっかりする必要はありません。自分たちの島の自然や文化を知り、それをほこりに思い守っていくことが、とても大切なことなのです。



おわりに

国立公園がどのようなものか理解できましたか？

また、国立公園になることによってさまざまな利点があることがわかりましたよね。

この利点をどのようにいかすかは、地域住民の努力と行動にかかってきます。

しかし

問題は山積み・・・



くるいよー！
早くどかして～

これまで取り組むことができなかった問題は、
新たに取り組み、
すでに取り組んでいる問題については、
さらなる努力を！！

みんな
てっだてー！！



国立公園によって得られる利点が、さまざまな問題の解決に役に立つかもしれません。

問題の解決につながるということは、地域の将来を考える大きなきっかけとなります。

子どもたちも地域の大事な一員です。

このきっかけを大事にして、自分たちの島・シマの未来について考えてみましょう。

みなさんは、どのような未来を望みますか？ いっぱい想像して下さい。

そしてその想像が実現されるように、自分たちなりに動いてみませんか？

みんなの努力や行動が
奄美群島に大きな花を
さかせるよ！



自分ができることを書いてみよう！